



# 第 49 回日本骨折治療学会学術集会

The 49th Annual Meeting of the Japanese Society for Fracture Repair

募金趣意書

第 49 回日本骨折治療学会学術集会

## ご挨拶

謹啓 時下、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

この度、第49回日本骨折治療学会学術集会を2023年6月29日(木)・30日(金)・7月1日(土)の3日間、「静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ」にて開催させていただくこととなりました。この歴史ある学会が静岡で開催されるのは初めてのことで、静岡の骨折診療に従事してきた私にとってはこのうえない光栄であると同時に、重責と使命を深く感じています。本学会が実り多きものとなり、日本の骨折治療の更なる発展につながるよう誠心誠意努力してまいる所存です。

おおよそ2年半前から、この日本でも新型コロナウイルス感染症が広がり始め、その間、人の行き来や接触が制限されてまいりました。その結果、多くの学術集会が中止やweb開催を余儀なくされ、本学術集会も多大な影響を被りました。しかしながら、その副産物として、インターネットを利用した会議やセミナー・症例検討会などが各地で頻繁に、かつ自由に行われるようになり、ひと所に集まらずともディスカッションや教育活動が出来る体制が標準化してきたと言えます。一方、学術集会は学ぶだけではなく、学会員同士の交流も大事な要素であり、こればかりはwebに代えがたいものがあります。そこで、本学術集会には以下3つの改革を施すことを計画しております。

### ①“インターネット”を駆使した運営

「現地開催」を原則としつつも、可能な限りインターネットを駆使したライブ配信・オンデマンド配信を併用した「ハイブリッド開催」を堅持する。加えて、発表演題を学術集会ホームページに事前登録・閲覧可能とすることで「事前討論」・「事後討論」を開催する。

### ②“議論”を重視した学会発表

会場数を絞り、そこに「主題関連」「シンポジウム」「パネルディスカッション」を中心に据えて参加者(学会員)を集めることで、密度の濃い議論を展開したい。

### ③“3日間”の開催期間

木曜日・金曜日に「現地会場(グランシップ静岡)」で上記②を開催し、土曜日に「仮想会場(web)」で教育研修講演や一般演題発表(※質疑応答含む)を上記①に準じて執り行う。

今回のテーマですが、“Do The Best We Can!”とさせていただきます。患者さんは常にBest(最上)の治療を受ける権利を有しており、われわれ(骨折治療医)はBest(最上)の治療を提供する義務を負っています。しかしながら、この「骨折治療」という分野は、その対象部位は多岐にわたり、かつ、診断・治療器械の進歩により治療方法も大きな変革を遂げてきました。はたして、何がBest(最上)なのか?それを学会員の知識と知恵を総動員して明らかにしたいと思っております。文末は“We Can”と致しましたが、これは自分(個人)に出来る精一杯という意味ではなく、われわれ(骨折治療医)が成さねばならないこと(“We Must”)を知る、または出来るようになる(“We Will”)という意味も込めております。

静岡はお茶処として有名ですが、ほかにもミカン・イチゴ・メロンなどの果実や鮪・鰻といった食の宝庫でもあります。そしてなにより、霊峰富士に抱かれた聖地であります。コロナ禍が過去のものとなり、参加した先生方がこの大自然の恵みを存分に堪能出来ることを祈るばかりです。

本学術集会の運営につきまして、できるだけ簡素かつ内容が充実したものにしたいと存じますが、会費や学会運営費だけでは賅いきれないのが現状です。諸費ご多端の折、誠に恐縮に存じますが、本学会を实り多きものにするため、格別のご援助、ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

第49回日本骨折治療学会学術集会

会長 最上 敦彦

順天堂大学医学部附属静岡病院 整形外科 前任准教授





## I 開催概要

1. 会議の名称 第49回日本骨折治療学会学術集会  
The 49th Annual Meeting of the Japanese Society for Fracture Repair
2. 代表者 会長 最上 敦彦  
順天堂大学医学部附属静岡病院整形外科
3. 開催期間および開催場所  
会 期 2023年6月29日(木)～7月1日(土) 3日間  
※7月1日(土)ライブ配信のみ  
  
会 場 グランシップ静岡  
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
4. 予定参加人数 約1,500名
5. 開催方式 ハイブリッド開催(会場開催 + ライブ配信 + オンデマンド配信)

### 6. 本学会の目的と意義

日本骨折治療学会は骨・関節外傷ならびに関連する諸問題を研究し、その進歩発展を図る事を目的としています。また、国民の皆様方が適切な治療を受け、受傷前の運動器の機能を獲得し、早期に社会復帰出来る様に、情報の交換を通して、日々知識と技術の向上に努力しております。

### 7. 寄付金を必要とする理由

本学会は、整形外科学、骨折治療領域における最先端の研究結果の発表に携わる医師など約1,500名の参加者が予想され、開催に要する費用は、約9千万円と推算されます。これらの諸経費は、本来、参加費、学会費からの補助金で賄われるべきではありますが、個人参加者の負担には限度があり、相当額を企業あるいは個人からの御賛助に頼らなければならないのが実情であります。諸事御多端の折、誠に恐縮に存じますが、整形外科学の発展ならびにその知識の普及のため、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

### 8. 主なプログラム

会長講演、招待講演、教育講演、特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション、一般演題(主題/口演/ポスター)、ヌーンタイムレクチャー、モーニングセミナー、ハンズオンセミナー等を予定

## 9. 事務局連絡先

第49回日本骨折治療学会学術集会 事務局  
順天堂大学医学部附属静岡病院 整形外科  
〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡 1129

### 【学会運営についてのお問い合わせ】

第49回日本骨折治療学会学術集会 運営事務局  
株式会社コングレ内  
〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5  
オンワードパークビルディング  
E-mail: jsfr2023@congre.co.jp

## II 収支計画書

2023年3月現在

項目			金額	摘要	金額
<b>1 参加費</b>		1,410 名	<b>22,410,000</b>	<b>1 事前準備費</b>	<b>28,950,000</b>
① 会員	15,000	1,220 名	18,300,000	① 事務費	6,500,000
② 非会員	17,000	180 名	3,060,000	② 演題処理関係費	1,500,000
③ 医師以外の医療従事者・臨床研修医	5,000	10 名	50,000	③ プログラム・抄録集関係費	1,500,000
④ 晩餐会参加費	10,000	100 名	1,000,000	④ ホームページ関係費	1,200,000
<b>2 抄録集販売</b>			<b>0</b>	⑤ 制作物関係費	3,000,000
① 抄録集販売	2,000 ×	0 冊	0	⑥ その他	250,000
<b>3 日整会教育研修講演単位収入</b>			<b>1,200,000</b>	⑦ 抄録アプリ関係費	4,000,000
① 教育研修講演受講料	1,000 ×	1,200 件	1,200,000	⑧ オンライン参加登録システム	3,000,000
<b>4 共催セミナー</b>			<b>41,500,000</b>	⑨ web開催プログラム関係費	8,000,000
① スーンタイムレクチャーA	2,250,000 ×	2 枠	4,500,000	<b>2 当日運営費</b>	<b>60,500,000</b>
② スーンタイムレクチャーB	1,800,000 ×	4 枠	7,200,000	① 会場費	4,000,000
③ スーンタイムレクチャーC	1,500,000 ×	2 枠	3,000,000	② 会場付常設設備費	2,500,000
④ モーニングセミナーA	1,350,000 ×	2 枠	2,700,000	③ 機材費	17,000,000
⑤ モーニングセミナーB	1,000,000 ×	1 枠	1,000,000	④ 看板・装飾費	5,000,000
⑥ ライブセミナー	1,350,000 ×	4 枠	5,400,000	⑤ 機器展示・休憩コーナー経費	4,000,000
⑦ オンデマンドセミナー	1,000,000 ×	2 枠	2,700,000	⑥ 運営人件費	10,000,000
⑧ 追加オンデマンド配信	500,000 ×	4 枠	4,000,000	⑦ 運営諸経費	5,000,000
⑨ Multi Purpose Room (全日/95㎡)	3,000,000 ×	2 枠	6,000,000	⑧ 旅費・宿泊・謝金	5,000,000
⑩ Multi Purpose Room (全日/79㎡)	2,500,000 ×	2 枠	5,000,000	⑨ 飲食・会合費	8,000,000
⑪ Multi Purpose Room (約60~90分)	1,000,000 ×	2 枠	2,000,000	<b>3 事後処理費</b>	<b>300,000</b>
⑫ Multi Purpose Room (約120分)	1,300,000 ×	2 枠	2,600,000	<b>4 企画進行管理費</b>	<b>6,000,000</b>
<b>5 広告料</b>			<b>2,970,000</b>		
① WEBサイトバナー	110,000 ×	2 社	220,000		
② Web版システムメニューバナー	275,000 ×	2 社	550,000		
③ 幕間PR動画	275,000 ×	8 社	2,200,000		
<b>6 企業展示</b>			<b>20,075,000</b>		
① 現地展示 (基礎小間)	275,000 ×	35 小間	9,625,000		
② 現地展示 (スペース)	242,000 ×	40 小間	9,680,000		
③ 追加アプリ・WEB展示	330,000 ×	2 社	660,000		
④ 書籍展示料	11,000 ×	10 本	110,000		
<b>7 ポケットプログラム広告料</b>			<b>1,140,000</b>		
① 表2	180,000 ×	1 社	180,000		
② 表3	180,000 ×	1 社	180,000		
③ 表4	240,000 ×	1 社	240,000		
④ 後付 (1頁)	90,000 ×	3 社	270,000		
⑤ 後付 (1/2頁)	60,000 ×	3 社	180,000		
⑥ 空きスペース (1/3頁)	30,000 ×	3 社	90,000		
<b>8 補助金及び助成金</b>			<b>5,000,000</b>		
① 日本骨折治療学会			5,000,000		
<b>9 寄付金ほか</b>			<b>3,000,000</b>		
① 寄付金			3,000,000		
<b>合計</b>			<b>¥97,295,000</b>	小計	95,750,000
				予備費 (合計-小計)	1,545,000
				<b>合計</b>	<b>¥97,295,000</b>

### Ⅲ 寄付金の募集要項

本学会に対する寄付金は、お申し込み後に本学会口座へ直接ご入金をお願いいたします。  
なお免税措置はございませんのでご了承ください。

- 主催団体および代表者： 第49回日本骨折治療学会学術集会  
会長 最上 敦彦  
順天堂大学医学部附属静岡病院 整形外科
- 募金目的： 第49回日本骨折治療学会学術集会 運営のため
- 募集対象： 医療機関、製薬企業、医療機器企業、医療関連企業
- 募集期間： 2022年7月1日(金)～2023年6月28日(水)
- 問合せ先： 第49回日本骨折治療学会学術集会 運営事務局  
株式会社コングレ内  
〒103-8276 東京都中央区日本橋3-10-5  
オンワードパークビルディング  
E-mail: jsfr2023@congre.co.jp
- 寄付金振込先： 銀行名 スルガ銀行  
支店名 伊豆長岡支店(店番683)  
口座番号 3707807  
口座名義 第49回日本骨折治療学会学術集会 会長 最上 敦彦  
よみがな ダイヨンゾウキョウカインホンコッセツリョウガクカイガクジュツショウカイ カイチョウ モガミ アツヒコ
- 申込み先： 第49回日本骨折治療学会学術集会 事務局  
順天堂大学医学部附属静岡病院 整形外科  
〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡1129  
FAX: 055-946-0010
- 申込み方法： 本学会WEBサイトの「企業・団体の皆様へ」ページよりお申込ください。  
URL: <https://www.congre.co.jp/jsfr2023/jp/sponser.html>